

# ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん ワクチンの接種費用助成について

～3月9日時点でわかっている情報です～

## ＜ヒブ・小児肺炎球菌ワクチン接種をお考えの方へ＞

小児肺炎球菌ワクチン・ヒブワクチン接種後に乳幼児が亡くなるという事態をうけ、国では3月8日に専門会議をひらきました。その結果、因果関係ははっきりしないが、慎重に評価していくため当面の間はワクチン接種をみあわせるという見解になりました。

再開の予定がたちましたら、おって連絡したいと思います。

## ＜子宮頸がん予防ワクチン接種をお考えの現高校1年生の保護者の方へ＞

平成23年2月より現高校1年生を対象に子宮頸がん予防ワクチン接種費用の助成を開始していますが、全国的な需要によりワクチンの供給が間に合わなくなったとメーカーより連絡が入りました。これをうけ、3月までに接種できない場合は4月以降も助成の対象とする事に決まりました。

なお、ワクチンの供給は7月頃を目安と言われています。医療機関に確認のうえ希望する方は接種下さい。

いずれのワクチンも任意接種であり、強制されるものではありません。

接種をお考えの方は子どもさんの体調にあわせ検討下さい。

不明点・疑問点などはお問い合わせ下さい

保健福祉課 健康係

24-5111 内線132